

2008年12月24日

特定非営利活動法人ACE（エース） www.acejapan.org

TEL:03-3835-7555(担当：岩附【いわつき】)

バレンタインデーに、みんなが「しあわせ」になるチョコを選びを。

チョコレートを買って、あなたも、ガーナの子どももハッピーに。

しあわせを運ぶ「てんとう虫」チョコレート 販売開始（2009年1月14日～）

特定非営利活動法人ACE（エース）（東京都台東区、代表：岩附由香）は、バレンタインシーズンにあわせて2009年1月14日（水）より、しあわせを運ぶシンボル、てんとう虫の形をしたチョコレートの販売を開始します。これは、チョコレートを通じてガーナの子どもたちを支援するACE「しあわせのチョコレート」プロジェクトの一環で、売上の一部がガーナの子どもの支援活動に使われます。

□ フェアトレードとオーガニックのチョコレート販売

ACEでは2種類のチョコレートを販売します。既に販売を開始しウェブサイトから注文ができる People Tree のチョコレート（写真左、フレーバー8種、各290円/個）と、「てんとう虫」チョコセット（写真右、チョコ4個＋ガーナの子どもたちが書いた絵の入ったミニカードのセット、500円/パック）。People Tree チョコレートはACEウェブサイトのオンラインショップで販売中です。「てんとう虫」チョコは1月14日より販売を開始します。



□ 「しあわせへのチョコレート」プロジェクトについて

日本でもっともチョコレートが消費されるバレンタインデーにフェアトレードチョコレートを販売し、カカオの生産国ガーナの子どもたちへの支援を行う「しあわせへのチョコレート」プロジェクト。

そのコンセプトは、4つのしあわせからなっています。
チョコレートを食べ、「おいしくて、「しあわせ」だけでなく、「誰も犠牲にしない」しあわせ」（フェアトレードは児童労働が使われていません）、「学校に行ける」しあわせ」（売上の一部がガーナでの支援活動に充てられます）、「そして、日本とガーナが「つながっている」しあわせ」（ガーナの子どもの「幸せの絵」が入ったカードが同封されています）です。

乳化剤、香料、保存料の入っていない「しあわせを運ぶ」てんとう虫のチョコレート。「フェアトレード」、「オーガニック」で、食べる私も、作る人も安全で、安心。その「しあわせ」を、ガーナで危険で過酷な労働に従事する子どもたちへ。

**チョコレートに関わるすべての人へ、
“しあわせ”を運びます。**



支援を行うクワベナ・アクワ村の子どもたちに「しあわせ」の絵を描いてもらいました！この絵はてんとう虫チョコのセットに同封されるカードで見ることができます。

□ ガーナで実施する子ども支援プロジェクトについて

実施地域:アシャンティ州、アチュマンブニョア郡、クワベナ・アクワ村

目的:子どもの就学の改善、通学の徹底、教育環境の改善、向上、
子どもの健全育成、参加促進、カカオ農家の生産技術向上

実施期間:2009年2月(予定)~2009年12月をパイロットプロジェクトとし、
2011年までの3年間(予定)

活動:フィールドオフィサー(ガーナ人)を現地に置き、子どもの危険労働防止、
就学の向上を行うために、子どもの権利クラブ、学校モニタリング委員会、
管理委員会等を設立。コミュニティの人たちの参加を得ながら現状を変えていく
参加型のプロジェクト。子どもの栄養やカカオの成育についての研修も実施。



□ 背景情報

チョコレートの原料カカオは赤道をはさんだ緯度 20 度以内に生育地域に限られており、日本に輸入されるカカオ豆の約 7 割はガーナ産です。そのガーナを含む西アフリカ4カ国で行われた調査によると、カカオ農園で数十万人の子どもたちが働き、うち 64% が 14 歳以下であることが分かりました(国際熱帯農業研究所: 2002 年)。ACE が 2008 年 2 月にガーナのカカオ豆生産地で行った調査では、子どもたちがカカオ作りの全ての工程に関わり、また学校の設備も不十分であることが分かりました。小規模なカカオ農家の収入は決して十分とは言えず、子どもの制服や文具を購入するにも足りない家庭もありました。

「しあわせへのチョコレート」プロジェクトは、日本とガーナに「しあわせ」を運ぶサイクルを創るプロジェクトです。乳化剤、香料、保存料の入っていないオーガニックかつ、カカオ以外の原材料を含むすべての製造過程において、児童労働の禁止を含む、労働者の労働環境や自然環境に配慮した「フェアトレード」のチョコレートを販売し、買っていただくことで、「安心、安全、おいしい」という「しあわせ」を提供いたします。また、チョコの売上の一部を、カカオを作る子どもたちが生活するコミュニティへの支援にあて、ガーナで「学校に行ける」「危険な労働をしなくてすむ」という「しあわせ」を実現してきます。1 月~3 月にかけて、イベントや募金でも支援を呼びかけます。このように、日本のしあわせをカカオ生産地の子どもたちのしあわせにつなげることをこのプロジェクトはめざしています。

ACE は、子ども(18 歳未満)が教育の機会を奪われ、心身ともに悪影響のある危険で有害な労働に従事する『児童労働』の撤廃・予防に取り組む NPO 法人です。バレンタインに、大切な人へのプレゼントや自分へのご褒美としてチョコを贈り、カカオ豆を作るアフリカの子ども達の現状について知って、子ども達の教育や生活改善を支える取り組みに参加する人の輪が広がること、そして、カカオを作る人たちとつながる「しあわせ」が日本中に広がる機会になることを、願っています。

□ 今後のスケジュール (予定)

2009 年 1 月 14 日(水) :「てんとう虫チョコ」販売開始(ウェブサイト・電話・FAX で受付)
「バレンタイン限定デザインタンブラー」の販売開始、募金の呼びかけ開始

2009 年 2 月~ :ガーナでのプロジェクト実施(第 1 期:2009 年 12 月まで)

2009 年 2 月 1 日(日) :「おいしいチョコレートの真実」ワークショップ(※次ページ参照)開催

2009 年 2 月 11 日(予定) :「みんながしあわせになるチョコレートの選び方(仮)」トークイベント開催

※今後のイベント等、詳しいスケジュールは随時ウェブサイトでご案内していきます

※キャンペーンを通じて集まった寄付金の総額は集計が完了し次第、ACE のウェブサイト上で報告予定です。

<本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先>

特定非営利活動法人 ACE(エース) 担当:岩附(いわつき)・白木(しろき)・召田(めすだ)

Tel : 03-3835-7555 (月~金 10 時~) Fax : 03-3835-7601 E-mail : press@acejapan.org

■「フェアトレード」について

フェアトレードとは「公正な取引」の意味。各地の生産者の組合とフェアトレード団体が直接取引を行うことで、中間マージンを減らし、また労働に見合った対価を払う仕組みです。児童労働を使わないこと、環境に配慮することなどが、フェアトレードの条件となっています。

■「児童労働」について

子ども(18歳未満)が子どもの健康、身体的、精神的、知的、またモラルや社会的発達に害を与え、また教育を妨げるような種類の労働すべてを指します。世界には2億1800万人の子ども児童労働に従事しているとされ、世界の子どもの7人に1人にあたります。(国際労働機関発表:2006年)。

児童労働は国際条約(※)で禁止され、特に18歳未満の子どもの強制労働や債務労働、人身売買、子ども兵士、売買春といった犯罪行為など、最も危険で有害な労働を「最悪の形態の児童労働」として、すぐになくすことを求めています。

(※)「最低年齢条約」(ILO第138号条約):就業が認められる年齢は義務教育修了年齢15歳とする

「最悪の形態の児童労働条約」(ILO第182号条約):最も危険で有害な労働の即時撤廃を求める

■「おいしいチョコレートの真実」ワークショップについて

身近なものから児童労働を知り、考えるきっかけ作りができるようにと、ACEではオリジナル教材を開発・販売し、その教材を使ったワークショップを行っています。グループごとにガーナのカカオ生産を行う4家族と、日本の2家族になりきり、オリジナルDVDや体験型ワークショップでその生活を実感します。カカオの国際市場価格の変化がそれぞれの家族にどのような影響を与えるのかを体感できるワークショップです。

■特定非営利活動人ACE(エース)について

子どもが危険で有害な労働に従事する「児童労働」の問題に取り組む国際協力NGOです。「子どもが笑顔でいられる社会」を目指して、1997年の設立以降、グローバル経済を通じてわたしたちとつながっている、児童労働の問題について伝え、その改善と予防に取り組んできました。海外での「子どもにやさしい村」プロジェクトの実施や日本国内で児童労働の問題を伝える啓発活動や政府・企業への政策提言活動を行っています。

2007年11月、働く子どもたちのストーリーや「児童労働」が起こる理由、世界での取り組み例など、児童労働問題の入門書としてACEの理事3名が「わたし8歳、カカオ畑で働きつづけて。」(合同出版)を執筆しました。



特定非営利活動法人 ACE (エース)

〒110-0015 東京都台東区東上野 1-20-9 セリジェ・メゾン瀬上 401号室

TEL: 03-3835-7555 / FAX: 03-3835-7601

press@acejapan.org www.acejapan.org